

1. 件名：実施計画の審査の進捗状況等に係る面談
2. 日時：令和4年11月18日（金）15時00分～17時50分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、大辻管理官補佐、新井安全審査官、石井係長、塩唐松係長
澁谷企画調査官、高木技術参与（テレビ会議システムにより出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当4名（テレビ会議システムにより出席）

福島第一原子力発電所 担当9名（テレビ会議システムにより出席）

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、資料に基づき、以下の説明があった。

- 特定原子力施設監視・評価検討会 第104回会合の議題について
- 気体放出に関する敷地境界線量評価の見直し
- 実施計画変更認可申請の状況及び今後の申請予定について

○原子力規制庁は、上記説明内容について東京電力と認識を共有するとともに、以下のコメントを伝えた。

- 気体放出に関する敷地境界線量評価の見直し
 - 申請にあたっては、「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針」との対応を含め、入力条件の設定方法や計算過程等を詳細にまとめ資料で示すこと
- 実施計画変更認可申請の状況及び今後の申請予定について
 - 1F 技術会合において議論すべき内容は、個別に面談を実施するため、資料が揃い次第連絡すること
 - 東京電力の審査対応の統括窓口において、申請予定案件を網羅的に把握すること

○東京電力は上記コメントについて了解した旨回答した。

6. 資料

- 特定原子力施設監視・評価検討会 第104回の議題に関するご相談
- 気体放出に関する敷地境界線量評価の見直し
- 実施計画変更認可申請の状況及び今後の申請予定について

以上